

事業実施主体等取組評価報告書(産地競争力の強化を目的とした整備事業)

(都道府県:千葉県)

市町村名	事業実施主体名	メニュー (対象作物・畜種等名)	成果目標の具体的な内容	事業実施後の状況						成果目標の具体的な実績	事業内容	事業費 (円)	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価
				計画時(平成18年)	1年後(平成19年)	2年後(平成20年)	3年後(平成21年)	目標値(平成21年)	達成率				交付金	都道府県費	市町村費	その他			
市原市	市原市農業協同組合	野菜(ダイコン)	【野菜】(低コスト化)生産流通コスト又は10a当たり労働時間を5%以上削減	(秋冬) 162.5hr/10a (平成17年度)	84.5hr/10a (平成19年度)	84.5hr/10a (平成20年度)	84.5hr/10a (平成21年度)	84.5hr/10a (平成21年度)	100.0%	10a当たり労働時間を78hr削減した	ダイコン共同洗浄選別施設の導入 一式 2系列 (6,000CS/10kg/日)	105,000	50,000	0	20,000	35,000	平成19年10月9日	一元共販により高品質化と労働コストの低減ができ、目標を達成している。	労働力の削減が、各戸の栽培面積の拡大、産地規模の拡大につながり産地競争力が強化された。
富里市	デイリーグラス会	飼料作物	【飼料増産】 飼料作物作付面積の1%以上増加	950a	1,525a	1,720a	2,242a	1,800a	152.0%	飼料作物作付収穫面積が1,292a(136%)増加した。	細断型ロールベアラー 梱包格納用機械 フォーレージハーベスター 積込機	9,345,000	3,378,000	1,401,000	0	4,566,000	平成19年8月31日	導入機械を有効に活用することで、飼料作物作付面積が増加した。	新収穫体系の導入により、高能率化が図られ、県産稲わらの収集拡大につながった。
印旛村	農業生産法人有限会社アグリ稲庭	堆肥散布 稲わら	【多角的農業コントラクター育成】 受託面積を1%以上増加	4ha 0ha	11ha 11ha	15ha 15ha	20ha 20ha	15ha 15ha	138.5%	堆肥散布作業の受託面積が16ha(400%)増加した。 稲わら収集作業の受託面積が20haに増加した。	家畜ふん尿土壌還元用機械 ハイレーキ ロールベアラー 積込機	5,777,000	2,412,000	866,000	0	2,499,000	平成19年9月1日	稲わらを供給し家畜ふん尿を利用する耕畜連携により生産性が向上した。	機械導入により、高能率化が図られ、県産稲わらの収集拡大、地域における耕畜連携の発展につながった。
東庄町	羽計稲わら収集組合	稲わら	【耕種作物活用型飼料増産】 受益面積を1%以上増加	3ha	6ha	1ha	11ha	10ha	114.3%	受益面積が8ha(267%)増加した。	稲わら収集機 ハイレーキ	1,995,000	640,000	299,000	0	1,056,000	平成20年3月31日	機械導入により、効率的な稲わら収集が実施できた。 収集面積も年々拡大、安心安全な国産稲わらを確保することができた。	機械導入により、高能率化が図られ、県産稲わらの収集拡大につながった。
袖ヶ浦市	平岡飼料生産組合	飼料作物	【飼料増産】 飼料作物作付面積の1%以上増加	11.3ha	17.6ha	17.4ha	21.8ha	25.0ha	76.6%	飼料作物作付収穫面積が10.5ha(93%)増加した。	細断型ロールベアラー コーンハーベスター オートラップマシン ペールグラフ・アーム付 ペールグラフ ローダーワゴン シードプランター	11,214,000	4,302,000	1,682,000	1,682,000	3,548,000	平成20年2月26日	目標値に向け、遊休農地等を活用しながら着実に飼料作付面積を増やしてきており、目標達成が見込まれる。	目標値に向け、着実に飼料作付面積を伸ばしており、やや遅れるものの目標達成が見込まれる。
旭市	農事組合法人北総養鶏組合	鶏卵	鶏卵処理量を増加	24.3t/日(現状値:H18)	20.9t/日	26.3t/日	27.2t/日	28.8t/日	64.4%	鶏卵処理量が2.9トン増加した。	畜産物処理加工施設(鶏卵処理施設の整備)一式 延床面積2,839.80㎡(冷蔵室、洗卵選別包装室ほか) 洗卵選別包装機械能力4万個/時×2台、設計業務委託一式	668,555,895	149,073,000	0	0	467,582,000	平成20年8月22日	建築基準法改正による事業繰越を勘案すれば、ほぼ予定通りの稼働となっている。機械の導入により作業効率が大幅に改善された。	機械導入により、組合員が生産した鶏卵を一括して処理することにより、生産から流通までの一貫した体系が築かれ、養鶏経営の安定化が図られた。

事業実施主体等取組評価報告書(経営力の強化を目的とした整備事業)

都道府県名		千葉県		報告年度		平成21年度										
事業実施年度	市町村名	地区名	整備事業の取組内容	成果目標		目標値			事業費 (千円)	負担区分(千円)				点検結果及び講じようとする措置又は点検評価及び講じようとする指導		
				計画時	目標年	1年度目	2年度目	3年度目		達成率	交付金	都道府県費	市町村費		その他	
H17	旭市	富浦地区	経営構造対策	認定農業者の育成(人)	24	28	26	27	27	125.0	228,116	108,627	0	0	119,489	認定農業者の再認定手続きを確実にし、計画時から認定農業者数を減らすことなく目標を達成した。
				農地利用集積面積(ha)	94.2	117.2	94.4	104.7	107.0	60.4						担い手への利用集積を進めたが、目標達成に至らなかった。当地区において基盤整備が実施されたところであり、これを契機として担い手への利用集積を進めるよう指導を行う。
				うち連担地面積(ha)	0	17.2	5.3	12.2	18.8	109.9						担い手への利用集積が進んだ事により、新たに連担地となる区域ができた事で目標を達成した。
				農業法人の育成(件)	1	2	3	3	3	200.0						当該地域内においても農畜産物別にいくつか任意組合が組織されており、今後も経営の安定化のため法人化を推進していく。
				高付加価値米の作付け(ha)	0	3	0	0	0	103.3						H20から千葉エコ米での作付けを開始した。今後も面積の維持に取り組む。
H17	南房総市	三芳地区	経営構造対策	認定農業者の育成(人)	27	36	28	31	35	144.4	98,008	48,982	0	10,000	39,026	次年度も認定農業者育成を推進する。
				農地利用集積面積(ha)	106.1	144.6	134.9	133.0	133.0	104.1						次年度も利用集積の拡大に努める。
				農業法人の育成(件)	1	2	2	2	2	100.0						農業法人の健全な経営を支援する。
H17	袖ヶ浦市	全域	経営構造対策	認定農業者の育成(人)	64	74	65	87	94	500.0	258,920	126,869	0	132,051	0	県君津農林振興センター、JA、市内農業生産関係団体と連携のもと今後とも認定農業者の育成に努める。
				農地利用集積面積(ha)	417	630	418	432	515	92.0						基盤整備地区においての土地改良工事が遅れているため利用集積が進まなかった。引き続き、基盤整備事業が実施されることから、これにあわせて担い手への農地の利用集積の斡旋をすと共に新たな認定農業者に積極的に利用集積を図るよう指導を行う。
H19~H21	旭市	新発田地区	集落営農育成・確保緊急整備支援事業	集落営農組織の設立(団体)	1	1	1	1	1	100.0	22,417	10,675	0	0	11,742	地域農業の担い手として農事組合法人新発田営農組合を設立した
				水田畑作経営所得安定対策への加入	0	1	0	0	1	100.0						水田畑作経営所得安定対策は加入済みである
				農用地の利用集積(ha)	0	14.2	0	0	1	127.4						農事組合法人新発田営農組合への集積が進み目標を達成した。今後は利用権設定を行うなどしてさらなる集積に努めていく
目標年度	H21	第三者機関の開催年月日	未開催	事業実施主体		整備施設等										
第三者機関によって審議した内容及び意見						第三者機関の意見を踏まえて都道府県が事業実施主体に対して指導した内容										
・今後、経営構造コンダクター及び有識者により改善措置に関する検討を行い、早期の目標達成を図る。 (平成23年1月開催予定)																